

# 令和6年度 構造技術者実験力養成講座

近年、国内の様々なセクションで管理されている基盤を構成する構造物の劣化の進行が問題となって久しいところ  
です。この問題に対処するための方策として国土交通省では各種対策を求めています。対象となる施設の性能を  
正確に把握 することは非常に重要であり、そのための手法として現実の構造物に対して「構造実験」を行うこと  
が求められています。このような現状に対し、岩手大学では社会基盤構造物の管理業務に関与している方のスキル  
アップを目的とした「構造技術者実験力養成講座」を実施いたします。

	1日目 10/5 (土)	1日目 10/6 (日)
1 時限 (9:00~10:30)	構造実験概論	構造モデルの考え方
2 時限 (10:40~12:10)	計測項目	計測データの解釈
3 時限/4時限 (13:10~15:40)	ひずみゲージの仕組 みとその使用方法 (実習)	構造モデルを用いた 実習

## 対象

### 建設関連従事者等

- ・橋梁等社会基盤を構成する構造物の維持管理に興味のある方
- ・地方自治体、企業等で建設関連の業務に携わっている方
- ・これから建設関連の業務への就職・転職を希望される方

## 料金

20,000円 (実験教材費等含む)

## 定員

10名程度

※人数が定員に達し次第、受付を終了させていただきます。

## 会場

岩手大学工学部6号館104室、  
高度試作加工センター実験室



## 申込

9月30日(月)まで

※以下のサイトよりフォームにてお申込みください。

### お問い合わせ・お申込み

岩手大学 地域社会教育推進室  
〒020-8551 岩手県盛岡市上田四丁目3-5  
☎ 019-621-6624,6492    ✉ pedagogy@iwate-u.ac.jp

地域社会教育推進室ホームページ

講座へのお申込みはこちら

<https://www.ccrd.iwate-u.ac.jp/community/>

